

表題の Deep な世界

プリントを作るうえで必要不可欠だけど、決して主役にはなれない要素、表題。今回は、そんな表題についての少しマニアックなお話です。

表題には独自のメニューがある!

●表題・名前欄編集中のメニュー



図 1:[文章]タブではページ番号を挿入できる



図 2:[履歴]タブでは表題を再利用できる

Studyaid D.B. には、表題や名前欄を編集する専用メニューが用意されています(図1-2)。もちろん、本文と同様に数式や図形も使えます(図3)。



図 3:数式や得点欄の入った表題

「ページ番号」を利用して連番プリントを作ろう

(ページ番号挿入)

●現在のページ番号がそのまま表示される



図 4:[ページ番号挿入]をクリックすると…

「小テスト1」「小テスト2」…と連番の表題が欲しいときもあると思います。

そんなとき「**ページ番号挿入**」を使うと便利です(図4-5)。

また、名前欄をうまく使うことで、独自のページ番号表記を作成することもできます(図6)。

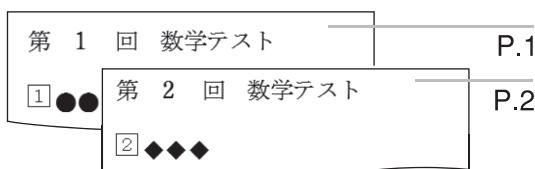


図 5:ページごとに自動で番号が付くようになる

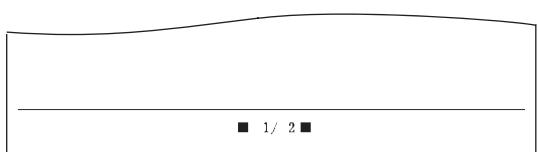


図 6:総ページ数を分母にすることもできる

よく使うパターンなら登録てしまおう

(表題履歴)

●表題を登録

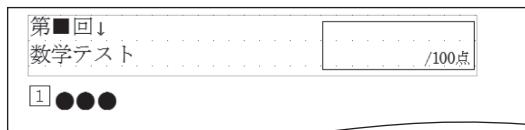


図 7:よく使う表題を作り…



図 8:[履歴]タブの[履歴登録]をクリックする

●登録した表題を再利用



図 9:[履歴]タブの[履歴一覧]をクリックし…

最初の表題を変えてしまおう

(既定の表題)

●新規作成のときの表題を指定できる

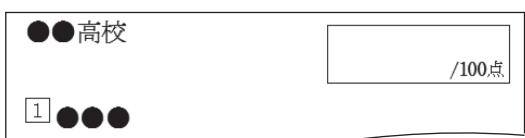


図 11:たとえば、最初から学校名や得点欄ができる上がった状態にすることもできる

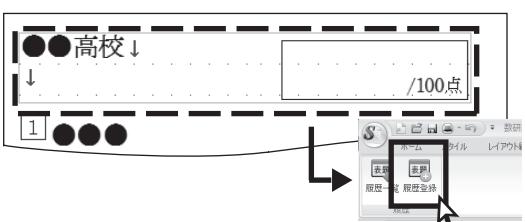


図 12:指定するには、既定にしたい表題を作成後、[履歴登録]し…

得点欄やページ番号の利用方法がわかっても、新しい Print のたびに毎回作るのは面倒ですね。

そんなとき、よく使う表題を登録・再利用する機能「表題履歴」を使うと便利です。

登録は、リボンの [履歴登録] をクリックするだけ(図 7-8)です。また、登録した表題を利用する際は [履歴一覧] をクリックして、使いたい表題を選ぶだけ(図 9-10)です。

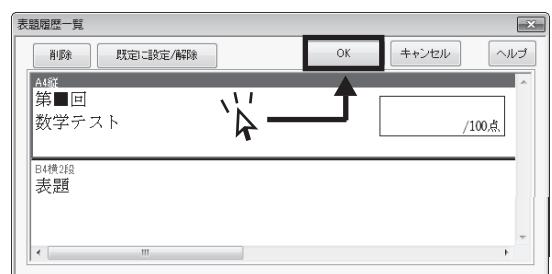


図 10:使いたい表題を選んで[OK]

いつも同じ表題しか使わない場合は「既定の表題」機能をオススメします。

この機能を使うと、表題が最初から指定したものになります(図 11-13)。

Ver17.44 以降の機能なので、必要に応じて弊社 HP* よりアップデートしてください。

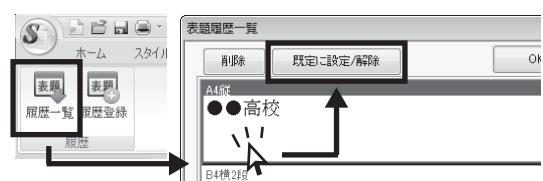


図 13:[履歴一覧]から、作成した表題を選び[既定に設定/解除]をクリックする

* <http://www.chart.co.jp/stdb/sugaku/download/1348.php>

全ページ共通か個別か → レイアウトスタイルの設定で変更!

●スタイル設定で出来ること

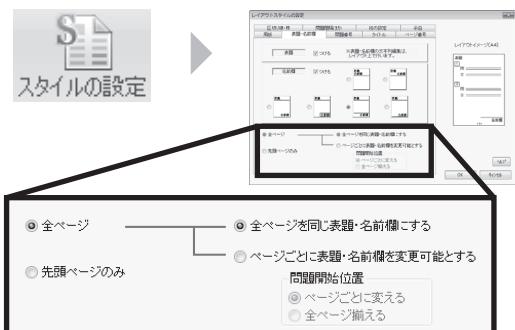


図 14:[レイアウトスタイルの設定]の
[表題・名前欄]タブに設定がある

2ページ目以降の表題が不要だったり、ページごとに個別の表題が必要だったり…。表題には多様な形態があります。

でもご安心ください。スタイル設定ダイアログには、表題に関する様々な項目が設定できます(図14)。

この設定を応用すると、例えば「全ページほとんど同じだけれど、1ページだけ内容が異なるような表題」も、少しだけラクに入力ができます(図15-16)。

●1ページ目だけ得点欄をつけてみる

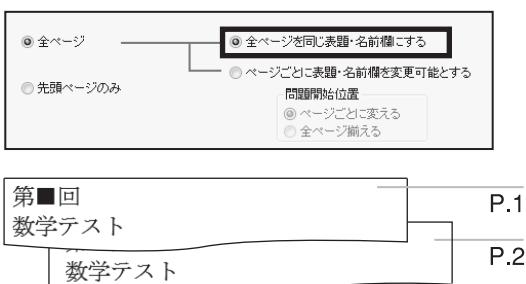


図 15:全ページ同じ設定にしたうえで
表題の共通な箇所を入力し…

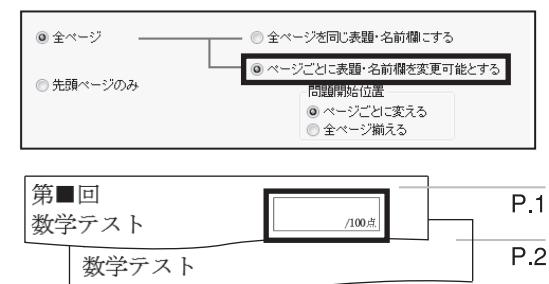


図 16:ページごとに変更できる設定にして
1ページ目に得点欄をつくればできあがり